

郡山市ネクスト100 未来戦略会議 第4回資料

令和6年11月17日（日）13時～15時

未来戦略会議の全体像や目標について

- 未来戦略会議は本日含め全6回を予定しています。
- まちの将来のありたい姿や将来都市像に向けた取組について各グループで話し合い、**最終回では発表会を開催**します。

実施日	各回テーマと概要
第1回 令和6年10月12日（土） 14時～16時	第1回：キックオフミーティング <ul style="list-style-type: none"> 郡山市の人口 実施済 未来を確認 データを踏まえ、市の魅力・課題について議論
第2回 令和6年10月20日（日） 14時～16時	第2回：ありたい姿を表現するキーワードを考えよう <ul style="list-style-type: none"> 前回検討結果 実施済 前回検討内容 実施済 ありたい将来を表現するキーワードを分野ごとに議論
第3回 令和6年11月10日（日） 14時～16時	第3回：ありたい姿を表現するキャッチコピーを考えよう <ul style="list-style-type: none"> 前回検討結果 実施済 前回検討した 実施済 ありたい将来を表現するキャッチコピーについて議論
第4回 令和6年11月17日（日） 13時～15時	第4回：将来都市像が実現した暮らしの話をしよう <ul style="list-style-type: none"> 前回検討結果の共有 キャッチコピーで表現した将来都市像が実現したまちで展開される暮らしを議論
第5回 令和6年11月30日（土） 14時～16時	第5回：将来都市像に必要な取組の話をしよう <ul style="list-style-type: none"> 前回検討結果の共有 将来都市像と現在のギャップについて議論 理想と現実のギャップを埋めるために必要な取組・自分にできることを議論
第6回 令和6年12月21日（土） 14時～16時	第6回：発表会：将来都市像を語ろう <ul style="list-style-type: none"> 将来のキャッチコピー、そこでの暮らし、そこに至る過程の検討結果をグループごとに発表し全体共有と意見交換を実施

※会場は全回共通で郡山市役所2階正庁を予定しています。

第6回（最終回）の発表会に向けて

- 「グラフィックレコーディング」という手法を基に1～5回の検討結果を事前にビジュアルで分かりやすく整理した上で、第6回（最終回）では将来のキャッチコピー・そこでの暮らし・自分たちにできる取組をグループごとに発表してもらいます。



出典：兵庫県明石市 あかし未来図会議（2021年5月29日）

本日のタイムスケジュール

- 本日のタイムスケジュールは以下のとおりです。

時間	内容
13:00～13:10 (10分)	<ul style="list-style-type: none">• 前回検討結果の共有• ワークショップの進め方、注意事項の説明
13:10～13:40 (30分)	<ul style="list-style-type: none">• ワークショップ：キャッチコピーで表現した将来都市像が実現したまちで展開される暮らしを議論①
13:40～14:40 (60分)	<ul style="list-style-type: none">• ワークショップ：キャッチコピーで表現した将来都市像が実現したまちで展開される暮らしを議論②
14:40～15:00 (20分)	<ul style="list-style-type: none">• 議論状況の共有
15:00～	<ul style="list-style-type: none">• 閉会挨拶、事務連絡等

- 本日のワークショップに入る前に、前回の検討結果を共有します。

(ワークの結果は別紙に整理しています)

- 各グループでどのような検討がされたのか振り返ってから、本日の検討に入りましょう。

ワークショップの進め方

- 第2回からは2ラウンド制とします。
- 本日は、第1・2ラウンドの話合い終了後、話し合った内容をまとめて共有します。

第1ラウンド:テーマについて話し合う



第2ラウンド:テーマについて話し合う



第1・2ラウンドの共有

ワークショップの進め方：役割

- 意見共有の時間では、ホストと旅人で役割が異なります。

【ホスト】

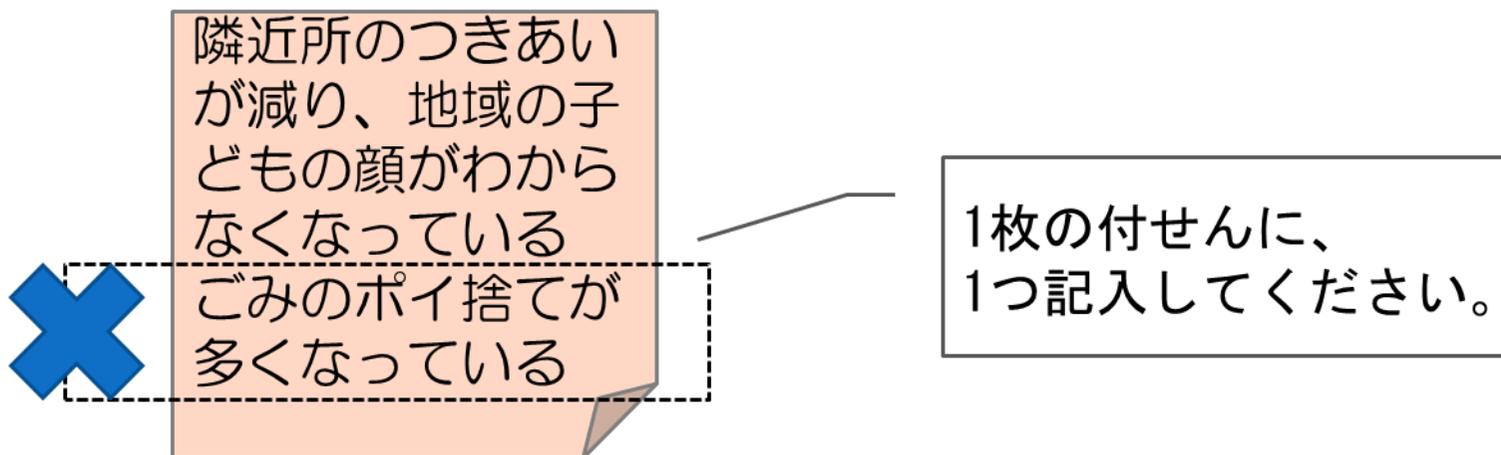
グループに残り、
第1・2ラウンドで話
し合ったことを旅人
に伝える

【旅人】

他のグループに
移動し、ホストの発表
を聞く

ワークショップの基本ルール

- 意見は**1枚の付せん**に1つ記入してください。
- 他の方が読みやすいように、**マジックを使ってできるだけ見やすく大きい字**で書いてください。
- 分からないことがあれば各グループのファシリテーターに気軽に聞いてください。



ワークショップの基本ルール

- 参加者の活発な議論を促し、より実りの多いワークショップとするための基本ルールを以下のように定めます。
- 楽しく、わいわいと意見を出し合うためにご協力をお願いします。

①参加者の意見に耳を傾ける

②参加者の意見は否定しない

③自分の主張・発言を押し付けない

第1ラウンド：ワークショップ

- 本日のテーマは「**将来都市像が実現したまちで展開される暮らし**」です。
- 将来都市像が実現した郡山でどのような人がどのような暮らしをしているのか、**ワクワクする！・おもしろい！**と思えるような暮らしをざっくばらんに考えてみましょう。
- 2033年頃に郡山で暮らす人・郡山を訪れる人を想像してみてください。
- より具体的な暮らしを考えるため、第1ラウンドでは、ペルソナ（仮想の人物像）を3名設定します。

第1ラウンド
ペルソナを設定しよう！

第1ラウンド：ペルソナとは？

- 将来都市像が実現した未来の郡山での暮らしをできるだけ具体的に描くため、マーケティングでよく使用される「ペルソナ分析」という手法を用います。

ペルソナとは？

ペルソナ (persona) : 商品開発の際に設定する**架空の人格**。
名前・年齢・性別・趣味・住所などから始め、**細部に至る人物像**
を作りだし、その人格に感情移入することで、ユーザビリティ
に優れた**製品・商品の開発に結びつける**。(デジタル大辞泉より)

なぜペルソナを 設定する？ なぜ複数のペルソ ナを設定する？

ペルソナの属性・特徴に沿った暮らしを考えることで、**郡山でのより具体的な暮らしを描くことができる**からです。
様々なバックグラウンドの人が住み、訪れる郡山にて、**キャッチコピーが実現した郡山市での暮らしをできるだけ多様な角度から考える**ため、複数のペルソナを設定します。

第1ラウンド：ペルソナの設定項目

- 以下7つの項目をペルソナごとに考えます（他に追記したい特徴があれば自由に記載してください）。
 - ① **名字** （例：吉田さん、ニックネーム など）
 - ② **性別** （例：男性 など）
 - ③ **年代** （例：10代、30代、60代 など）
 - ④ **居住地** （例：安積町、東京都、バルセロナ など）
 - ⑤ **職業** （例：大学生、中学校教員、秘書、介護職員、など
エンジニア×ミュージシャンなど複数の職業の組合せも可）
 - ⑥ **世帯構成** （例：一人暮らし、親と子の2世代 など）
 - ⑦ **希望・野望** （例：郡山市の野菜を世界に広めたい、仕事をしながら音楽系の社会人
大学に通いたい、病院に行かなくても自宅で診療を受けたい など）
- ただし、各分野で少なくとも以下のような要素を考慮したペルソナを最低1名設定してください（**その分野における代表的な暮らし・重要なポイントを描くため**）。
 - ✓ 「産業・仕事」であれば、郡山市で働く人 など
 - ✓ 「文化・観光」であれば、郡山市で文化活動を行う人、市外からの観光客 など
 - ✓ 「子育て・教育」であれば、子育て世帯 など
 - ✓ 「医療・保健福祉」であれば、高齢者 など
 - ✓ 「環境・防災・社会基盤」であれば、災害や交通における弱者 など

第1ラウンド：模造紙とりまとめイメージ

- 以下は模造紙のとりまとめイメージです。

Bグループ 『すんだらいいばい 食ったらいいばい 楽しんだらいいばい』		
ペルソナ① (例)	ペルソナ②	ペルソナ③
吉田さん	〇〇さん	〇〇さん
<性別> 男性	<性別>	<性別>
<年代> 20代	<年代>	<年代>
<居住地> 安積町	<居住地>	<居住地>
<職業> 大学生	<職業>	<職業>
<世帯構成> 一人暮らし	<世帯構成>	<世帯構成>
<希望・野望> 郡山市の野菜を 世界に広めたい	<希望・野望>	<希望・野望>
<その他> 大学で農業を 専攻	<その他>	<その他>
<その他> 趣味はライブ 鑑賞		
<その他> ...		

第2ラウンド：ワークショップ

- 第2ラウンドでは、第1ラウンドで設定したペルソナが、将来都市像が実現した郡山でどのような暮らしをするのか考えてもらいます。

第2ラウンド ペルソナの具体的な暮らしについて 考えてみよう！

考える際のポイント

- 未来のことは誰にも分かりません。実現可能性は少し置いておいて、**ワクワクする・ほっこりする・見ていておもしろそうな暮らし**をざっくばらんに考えてみましょう
- ペルソナが、**いつ・どこで・誰と・何をしているか**、を具体的に考えてみましょう
- キャッチコピーで表現した社会が**ペルソナの暮らしでどのように実現しているか**考えてみましょう

第2ラウンド：ワークショップ（模造紙取りまとめイメージ）

- 第1ラウンドで設定した3名のペルソナの暮らしを時間軸（1日単位、1週間単位、1年単位、学年単位 など）に沿って書き出しましょう。キャッチコピーと特に関連性が強い文言には青のマーカで下線を引いてみましょう。

Bグループ 『すんだらいいばい 食ったらいいばい 楽しんだらいいばい』			
	ペルソナ① (例)	ペルソナ②	ペルソナ③
	吉田さん	〇〇さん	〇〇さん
月曜	通学途中で、 <u>郡山駅前</u> で路上ライブをしている高校の友人を発見 <u>平日昼</u> にも関わらず <u>多くの人</u> が集まっている		
水曜	大学の一般教養の授業で、 <u>郡山</u> が世界でも有数の観光地として <u>認知</u> されるようになった <u>経緯</u> についてプレゼン		
金曜	大学の研究室と郡山市の農家が共同で <u>品種改良</u> に取り組んでいる野菜を使った料理の試食会に参加		
土曜	リニア新幹線で東京から来た友人と、 <u>世界中</u> の有名ロックバンドが出演する <u>ライブ</u> に参戦		

第1・2ラウンドの意見共有

- ホストは2分半程度で第1・2ラウンドで話し合った内容を共有してください。その後、1分半程度で旅人は気になることがあればホストに質問をしてみてください。
- ベルが鳴ったら、旅人はまだ話を聞いていないグループに30秒で移動してください。

【ホスト】

グループに残り、
第1・2ラウンドで話し合ったことを旅人に伝える

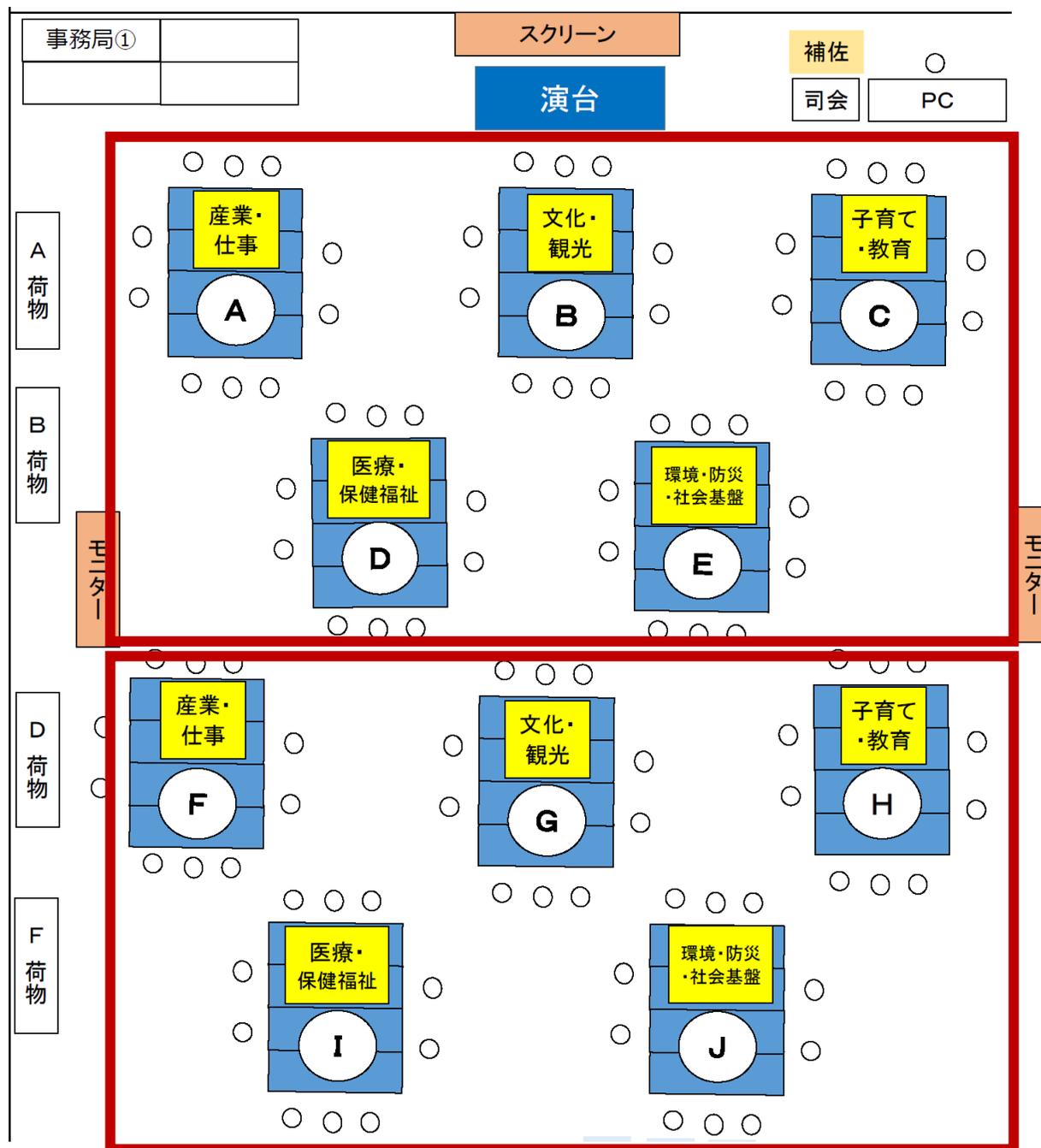
【旅人】

他のグループに移動し、ホストの発表を聞く

第1・2ラウンドの意見共有：会場レイアウトと各グループのテーマ

- グループA～Eの方は、A～Eの中で移動してください。

- グループF～Jの方は、F～Jの中で移動してください。



- 次回の未来戦略会議は
【令和6年11月30日（土）14時～16時】を予定しています。
次回もお待ちしています！